

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2018-2019 | インスピレーションになろう *Be the Inspiration*

楽しいロータリークラブを実現しよう

2018.12.11(火) 第3116回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…宮崎 瑞穂

幹 事…温井 尚久

クラブ会報委員長…江原 友樹

編 集 者…江原 友樹

点 鐘 宮崎会長

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

司 会 伊藤副幹事

米山功労者表彰



長谷浩克会員

委嘱状交付



菊川善明会員



佐藤美恵会員



会長報告 宮崎会長

皆さん、今日は。この一週間は比較的落ち着いたしており、大きな行事もありませんでしたが、大変お世話になりましたロータリー財団のグローバル補助金事業 VTT が 10 月に終わり、先日終了の報告書を提出し、これが受理され無事にすべて完了いたしました。ご協力いただいた全ての会員に深く感謝いたします。また特に自ら非常に熱心に関わっていただきました山田理事には本当にお疲れ様でした。先生の努力で尽力無くしては成功できなかったと思います。また実施上の手続きをしっかりとっていただきました地区グローバル補助金委員会小林洋樹会員にも本当にお世話になりました。熱心に取り組まれた多くの関係者に感謝と敬意を表します。

それから明日地区補助金によるシンポジウムが当クラブと NPO 法人群馬の医療と言語・文化を考える会と共催で開催されます。いろいろ議論のあった入国管理法の改正に伴い世間でも関心が高くいろいろなところで取り上げられていますが、上毛新聞と読売新聞でも取り上げられ社会面で大きく扱っていただきました。まだまだ参加者が少ないので少しでも多くの関係者にご参加を呼びかけ、知人や従業員にお知らせいただければ幸いです。

会長の時間 宮崎会長

次は会長の時間です。

今日はクリニックと病院から処方される薬について少しお話しします。20 年前頃から薬は医薬分業として病院で処方箋をもらい薬局で薬を受け取る方式に進んで

います。厚労省は薬価差益を得るために病院がたくさん処方すると考えて分離した節があります。国は強力に進めるために誘導策として薬局の調剤料と院内の調剤料に大きな差をつけ、さらに院外薬局には指導料など多くの報酬をつけ優遇しました。それで病院は院内処方では採算が取れず、この 20 年くらいでずいぶん医薬分業が進み、院外処方率は 2017 年の末で全国で 74.8%となりました。県別では最も低い福井県がやっと 50%を超えましたが、秋田や横浜で以前から 80%を超えて高く、全国的に大きな差があります。その結果経営上有利な院外薬局がたくさん出来ました。病院のトンネルを防ぐために厳しい規制が敷かれ、同じ経営者や同一敷地内では薬局を開けません。それで日赤でも広い敷地ですが院外処方を調剤できる薬局はありません。あまりにサービスの点で問題があると規制緩和の方に向かう流れはあるようですが、まだそのまます。院外薬局優遇の国の施策によってクリニック、大きな病院の前には複数の薬局が出来、それも全国的な大手のチェーンが院前薬局を開き、本来医療では誘導が禁止されているはずなのにポイントをつけるなどが行われました。一つの病院の前には複数の薬局が出来るなどよほど経済的に有利なのだろうと思います。その結果、大手薬局チェーンの社長が高級外車を乗り回しているなどの批判が上がりました。また薬剤師も高給で調剤薬局に引張られて、なかなか病院で雇えない状況が進みました。また医療費の中で調剤料が突出して急激に伸び医療費としては今や歯科医療の 2.5 倍の 7.2 兆円にもなりました。患者さんにすれば院内で薬を受け取れる方が支払いも安く、わざわざもう一度薬局に行くより雨の日などよほど助かると思いますが、政治の力は大きなものがあります。ただあまりに調剤料が伸びた事から批判が集まっておりこれから院外薬局も少し抑制されるかもしれません。皆さんも薬剤を受け取った後良く明細書を見ると薬剤費に比べ結構な指導料などが取られているのが分かると思います。

もう一つの大きな変化はジェネリック薬品の普及です。これはご承知の通り特許切れの薬で先発品の 2、3分の 1と安価になっています。ひどい物は 20%以下もあります。こういう薬は昔からあり特許が切れる頃からそろそろ出てくるので揶揄的にプロ品とってあまり使われなかったのですが、国も医療費の節約のために、ジェネリック



ク薬品の使用を推進し、ジェネリック薬品の処方率によって病院に支払われる診療報酬の係数に差をつけるなどで誘導しました。前回お話ししたように大きな病院はDPC制度で入院中の注射薬や内服薬代は包括され請求出来ないのですべて病院の持ち出しになるので経営上も安価なジェネリックを採用する方に傾きます。当初は医師もジェネリック薬品は薬剤師も抵抗が大きかったのですが、最近ではずいぶん普及してきました。まだ個々の患者さんでは効き目が違うという意見もありますが全体に統計上有意に違うという報告を私は知りません。最近では今までの薬を変えることに対する不安による心理的なものという意見が最近では増えてきました。元々、薬は全員に同じように効くわけではありませんし、薬を開発するときに行われる2重盲検法でもプラシーボと実薬の間に絶対的な差があるわけではありません。昔アフリカで歯磨き粉を薬として投与したら効いたという話が有ります。これをプラシーボ効果と言います。とはいえ同じ成分でもメーカーによって添加剤、コーティング剤などが異なっているので完全に同じ物とは言えません。中には先発品のメーカーが子会社を通し同じ基準で作るオーサライズドジェネリックなどがあります。私も最初の頃、X線の造影剤が高価だったので外来は出来高だったので入院だけにジェネリックを導入しました。当時は反発はありましたが、その後特に問題がなく今では普通に使われています。私自身も個人的にはジェネリックを受け取る様にしています。ジェネリックにも問題点もあります。メーカーもいろいろあってメーカーによってはよく売れる財形や規格品だけしか作らないで儲からなくなるとやめてしまうなど問題点の多いメーカーもあります。また薬局ですべてのメーカーの薬をそろえるわけに行かないので、今では薬品名もジェネリックは商品名ではなく成分名の後にメーカー名をつけ医師も成分名で処方しどこのメーカーでも投薬できるようになりました。変なメーカーが入ってこない事を望むだけです。まだまだ日本のジェネリックの使用率が50%前後で、アメリカや英国の90%や、ドイツの70%に比べてもまだまだ低値ですから、実際にはほとんど大きな差はないと言うことで今後も進むでしょう。

結構大きな問題となっているのが残薬の問題です。薬は結構きちんと飲んでいながらも残る事が有ります。医師は予約期間に合わせて薬を出すのですが、高齢者が飲み忘れた薬の金額は厚労省の試算で500億円もあります。中には先生には言えないと余っているのに処方を受ける人や自宅の置き薬にするからと処方を受けて結局使われないものも有ります。これなども日本の優れた保険制度に結果による安い医療費による国民のコスト意識の低下による無駄と言えます。

また最近では薬にやめどきと言う記事や本が目につくようになりました。特に週刊誌ではセンセーショナルに取り上げられますので、困っている医師も多いかと思えます。本当に必要な薬は何か考える必要があります。患者さんは、それは医師が考えているだろうと思うのですが、もちろん副作用が出たようなときはそうですが、なかなか医師の側から止めるのは勇気が要ります。複数の医療機関にかかっているときは他の病院の処方止められませんが、又医師は薬も出して貰えないという患者さんの評判も困ると思って出さざるを得ない現状が有ります。ですから少なくとも薬が余っているときは是非医師に伝えて下さい。

日本では重粒子線治療や非常に高価ながんの免疫療

法薬さえ使える優れた保険制度を守るために、医療費は無駄を省いて賢く使いたいものです。

幹事報告 温井幹事

1、次回、12月18日(火)の例会は、クリスマス家族例会です。場所は前橋商工会議所会館2階サクラ、18:00点鐘です。

2、明日、13:00~16:20に群馬県社会福祉総合センターにて地区補助金事業「群馬の明日を考える」シンポジウムが行われます。皆様のご参加をお待ちしています。



副幹事報告 伊藤副幹事

前橋北RC、前橋西RC、伊勢崎東RC、伊勢崎南RC、沼田RC、安中RC、藤岡北RC、富岡RC



出席報告 田部井会員

出席者 77名
欠席者 45名
会員数: 122名



本日出席率: 66.96%

前々回訂正: 68.10%

ニコニコBOX報告 廣瀬委員長

■山田 邦子...GG1870900 聴覚障害児教育者への職業訓練(VTT)は、国際ロータリー財団に、最終報告がすべて承認され終了いたしました。会員の皆様の御協力の賜物と思われます。そして、第3回目のグローバル補助金申請にチャレンジできる状態になりました。毎年多額に寄付しているロータリー財団資金を大いに活用して、世の中で良い事を行いましょ。



■高玉 真光...12月4日の誕生日に立派な胡蝶蘭を頂き、大変喜んでおります。これも88歳のおかげでしょうか。有難うございます。

■井口 治彦...結婚記念の花をありがとうございました。

■星崎 功明...今月は誕生日です。両親に感謝して。また、ゴーンがお騒がせして申し訳ありません。

委員会報告 小神野親睦・ロータリー家族委員長



クリスマス例会の案内

委員長卓話 西田委員長



インフルエンザについて

本日の食事



古久家のうな重



食事の風景

※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます